



社会福祉事業へ寄附

11月5日、公益社団法人日田玖珠法人会玖珠支部（浅田健治支部長、加入事業所数：168事業所）から、同会が9月に実施したチャリティゴルフ大会の益金を社会貢献活動の一環として、寄附をいただきました。

今回の寄附金は社会福祉事業に充てられる予定です。

種をまく 久留島武彦～若き日の物語り～

11月16日・17日、国民文化祭／全国障害者芸術・文化祭くすまちレガシー事業の一環として、くすまち演劇研究会による「種をまく 久留島武彦～若き日の物語り～」が上演されました。

2日間の上演で700名を超える来場者がすばらしい演技、演出に魅了され、惜しみない拍手を贈りました。



全国自治会連合会表彰受賞

10月30日、全国自治会連合会表彰を受賞した加末直幸さん（森・鬼丸地区自治委員）が、11月19日、宿利町長に報告を行いました。

加末さんは、平成18年から現在まで、自治委員を務め、またこの間、玖珠町自治委員代表者協議会長や大分県自治会連合会理事なども歴任されました。

本受賞は、永年の自治会活動を通じて地域の住民自治組織の発展に寄与した功績が認められたもので、加末さんは、「周りの方の支えのおかげで、ここまで頑張ることができました。ありがとうございます」と感想を述べられました。

たばこ販売協同組が森地区で美化活動

11月20日、大分県たばこ販売協同組合玖珠支部（松本真由美支部長）が森自治会館から三島公園周辺のゴミ拾いを行いました。

当日は「全国統一美化活動」の一環として、同組合員とJ.T.大分支店、愛煙家の会など、総勢17名が参加しました。

同組合は喫煙マナーの啓発を図る目的で美化活動を年に6回行っており、今回は今年度最後の活動となりました。



西山マサヱさん
(大正8年11月18日生)



英力子コさん
(大正8年11月30日生)

西山マサヱさん 英力子コさん祝100歳

11月中に100歳の誕生日を迎えた西山マサヱさん、英力子コさんのお祝い訪問をしました。

これからもお元気でお過ごしください。

まちのわだい





「新・題名人」大募集

当コーナーの見出しの題字「まちのわだい」を書いてみませんか？

色鉛筆・クレヨン・毛筆・POP形式など。形式は問いません！

氏名・住所・簡単なコメント・顔写真・連絡先、未成年の場合は

保護者の氏名を添えて、総務課 秘書広報広聴班へお持ちになるか、

メールでお寄せ下さい！ koho@town.kusu.oita.jp

まちの わだい



大分県ジュニアラグビー選抜で全国大会へ

11月20日、大分県ジュニアラグビー選抜チームで第25回全国ジュニアラグビーフットボール大会に出場する、玖珠少年ラグビースクール（後藤誠一監督）の中学生6名が、秋吉教育長に出場報告を行いました。

11月9日・10日に行われた九州ブロック大会で選抜チームは3位の成績を収め、12月26日から29日に開催される全国大会の第2ブロックに出場します。

出場する中学生：秋好奎汰くん（くす星翔中学校3年）、藤原佑眞くん（同校3年）、衛藤昂成くん（ここねえ緑陽中学校3年）、山上慶吾くん（くす星翔中学校2年）、高森将太くん（同校2年）、後藤洸輝くん（同校2年）

女子野球アジアカップ2連覇

11月29日、第2回BFAA女子野球アジアカップに日本代表として出場した折尾愛真高校（北九州市）3年の瀧石かの子さん（玖珠中学校出身）が秋吉教育長に優勝報告を行いました。

瀧石さんは6試合中4試合に出場し、守備では投手と遊撃手を務め、打撃では10打数6安打7打点と活躍しました。



生しいたけ品評会14年連続団体優勝

11月19日、第31回大分県生しいたけ品評会表彰式が行われました。団体の部で山浦地区の「山林（やまりん）生椎茸生産組合」が14年連続の団体優勝を果たし、個人の部では、河野貴久さん（山浦・下園下）、藤原あかねさん（山田・中山田）、田坂太海さん（山下・小原）が最高賞の優等賞を獲得しました。また、優等賞3点中全点、1等賞6点中4点が町内生産者という輝かしい成績を収め、12月2日、宿利町長に報告しました。団体賞は賞創設以来、山林生椎茸生産組合が毎年優勝しています。

【個人の部】

【優等賞】

氏名	部門	規格	副賞
河野 貴久	原木 ハウス	M	林野庁長官賞
藤原 あかね	菌床	M	林野庁長官賞
田坂 太海	原木 露地	M	大分県知事賞

【1等賞】

氏名	部門	規格	副賞
藤川 春美	原木 露地	L	大分県町村会長賞
齋藤 綱治	菌床	M	全農大分県本部長賞
河野 英實	原木 露地	M	大分県椎茸農協長賞
河野 愛子	原木 ハウス	M	大分県森連会長賞

『久留島流すき焼き』を給食へ

12月4日、久留島流すき焼き実行委員会（原孝彰代表）が最高級の「おおいた和牛」をふんだんに使った『久留島流すき焼き』を学校給食で提供できるように町へ寄付金を贈呈しました。

久留島武彦を小・中学校の学習に取り上げ、五感を通じて久留島武彦の世界観と教えを子どもたちに認識してもらうことを目的とし、賛同した団体などから寄付を募ったもので、12月20日に学校給食として提供されました。

